



浄化槽に切り替えられたと聞きました。どんな気持ちでしょうか。きっかけは？

ええ、我が家もようやく・・・。念願が叶いました。今なら、行政の後押しがある。チャンスだと思いました。

# 浄化槽と暮らす 住民の声を、現場から。

浄化槽の新しい補助制度をきっかけに、浄化槽へ切り替える人が増えています。今回、くみ取り便槽から浄化槽に切り替えたTさんの自宅を訪問。現在の思いを伺いました。



①庭に軽自動車1台分程度の穴を掘り、合併処理浄化槽（5人槽）を設置②浄化槽を埋めた後、③の写真のようにコンクリート工事を施してきれいに整備します④浄化槽の内部では「ろ材」や「微生物」が汚水を分解し、きれいな水に変えます⑤くみ取りトイレを撤去し、新たに水洗トイレを設置。Tさんは「市役所や業者さん、そしてトイレの神様に感謝です」と笑顔で話しました

——今回、くみ取り便槽から浄化槽に変えようと思ったきっかけを教えてください。

昭和47年にこの家を建てて、もう40年以上になります。当時はくみ取り便槽でしたが、浄化槽に替えることは、約20年前からの念願。生前の夫とも「いつかね」と話していました。お金がかかることですし、なかなか思い切ることができず、悩んでいました。

念願が叶うきっかけとなったのは、広報紙で市の新しい補助制度を知ったこと。行政の手厚い支援が受けられるこの機会がチャンスだと思いました。

——決断された後は、どんなことから始められましたか。

のんびりしてはいられない！と思いつつも「何から始めればいいのか」と悩みました。近隣の小学校で開かれた制度説明会に行くことができなかったので、まずは市役所（環境対策課）に相談しました。制度の説明や手続きの方法、必要な準備など丁寧に教えてくれて大変助かりました。見積もりを取ったり工事業者と打ち合わせをしたりと、さまざまな準備がありました。わからない部分は、その都度市役所に相談して進めることができました。

## くみ取りの心配もなく、環境にも優しい。気持ちが楽になりました。毎日、快適です。

——手続きや工事を進める中で、気になったことはありませんか。

トイレと浄化槽を繋ぐまでの工事期間中は、自宅のトイレが使えないことです。実際は2日程度で、簡易トイレを使ったのでそれほど不便ではありませんでした。簡易トイレは工事業者にお願ひすることも自分で準備することもできるので、私はホームセンターでポータブルトイレを購入しました。

それから、市の補助金は工事費全額を自分で支払った後に交付されるので、一旦全額を支払える資金を持つておく必要があります。この点は補助制度を利用する人に知っておいてほしいですし、一旦全額負担をしなくていいように配慮してもらえればありがたいです。

——浄化槽と暮らす生活が始まりました。どんな気持ちですか。

くみ取り便槽は、溜まり具合を考慮して使う必要があります。くみ

——浄化槽を使うことは、河川環境を守るにも繋がります。この点に思いはありますか。

これまでは台所や風呂・洗濯などの排水（生活雑排水）をそのまま川に流していました。これからは浄化槽を通して「きれいになった水」を流すことができる。ふるさとの環境を守る手助けになるので、嬉しく思います。

——最後に、Tさんと同じ悩みを抱えている人に何かメッセージがあればお願いします。

人それぞれ事情が違いますから、できること、できないことがあります。

ます。もし浄化槽への切り替えを考えていて、できる見通しが立つのであれば、行政の後押しがあるこの機会を逃す手はないと思います。私の友人・知人にはそんなふうに勧めています。

### 取材を終えて(広報担当 啓)

浄化槽に切り替えたことで変化した気持ちや暮らしぶりなどを直接伺うことができました。新しい補助制度が浄化槽へ切り替える後押しになっていることを踏まえ、今後も市民のみなさんに「浄化槽による汚水処理で河川環境を守る」という目的や、補助制度の内容などをお知らせしていきます。

**期間限定**

くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併浄化槽への転換に

## 手厚い補助

上乗せ補助金

# 最大 50 万円

5人槽の場合、これまでの補助金33.2万円に上乗せされ、最大 83.2万円が補助されます。既設のくみ取り便槽や単独処理浄化槽の撤去、配管工事に対しても別途補助金が交付されます。

上乗せ補助金

## 10年継続

5年間は50万円、6～8年目は30万円、9・10年目は10万円を上乗せ。

すべての建物が

## 補助対象

店舗や公民館、アパートなどの専用住宅以外の建物も補助対象

※具体的な条件や金額など、補助制度の詳細は環境対策課汚水処理対策室（☎85-7160）にお問い合わせください。